



# 文化祭



毎年秋の恒例行事となっている文化祭が富水地区各所で開催されました。



## 穴部地区

11月6日(日)



館内では盆栽が展示されていて、中には樹齢90年になる立派な作品もありました。屋外では花や野菜の販売もされていました。



## 府川地区

11月5日(土)  
6日(日)



館内では、加藤久雄さんが材料調達から作品指導までされた、婦人部(29名)の方々のクリスマスリースが展示されていました。屋外では、野菜の販売・鮎の塩焼き・芋煮と会場は盛りだくさんでした。



## 北ノ窪地区

11月3日(木)



野菜と花の販売会は毎年大好評です。30分で完売！地域内にある“グループホーム はーもにー”の皆さんから書道作品などの出展もありました。



## 西北地区

11月5日(土)  
6日(日)



絵画・書道・写真・手作りの小物や折り紙のほか、俳句など幅広い作品は見応えがありました。小学生から90歳以上と幅広い年齢の方々からの力作が館内いっぱい展示されていました。

# 富水地区自治会連合会 視察研修

視察先：三重県松阪市

日程：10月30日～31日

富水地区自治会連合会の役員34名は、三重県松阪市の全43地区で住民協議会を立ち上げた活動拠点の市民活動センターを訪問しました。「住民協議会と自治会の関連」「松阪市自治会連合会の活動」について説明を受けた後、活発な意見交換を行い、有意義な交流の場となりました。



伊勢神宮内宮前での集合写真

意見交換の様子

## 富水いきいき人 集合！ No.4

今回は、小田原の“ちょうちん踊り”や日本各地に残る“民舞”(民謡踊り)の活動をしている「いず美会」を紹介し、会員は鬼塚(きづか)さんを中心に9名で、11年前に発足し月2回の練習を城北タウンセンターいずみで続けています。

現在“ちょうちん踊り”は、毎年5月の「北条五代祭り」ほか年6回ほど、また“民舞”は市内施設へのボランティア訪問を始め、月2回以上の活動を行っています。厳しい練習風景を見せて頂き、たくさんの元気を貰った貴重な取材でした。

「いず美会」の皆さん



ちょうちん踊り

花笠音頭

